

技術資料

UV硬化型抗菌インキ

久保井インキ株式会社
2021年4月1日

UVエース K1 抗菌インキ N2

UVエース K1 抗菌インキは抗菌性評価試験 (JIS Z 2801:2010) において、黄色ブドウ球菌及び大腸菌への抗菌性能が確認されたUV硬化型抗菌インキです。SIAA (一般社団法人抗菌製品技術協議会) 認証品。(SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています)



有機無機混合・練り込み
本体
JP0112845X0001D

1、製品の特長

- ・高い抗菌性能を持ち、本製品印刷面との接触により抗菌性能が発現します。
- ・バイオマス割合が10%以上の環境配慮型製品です。

2、物性・性能

硬化性：従来型UVランプ (メタハラ又は高圧水銀ランプ) 120W/cm² 50m
一般的なUVインキと同一の物性を持ち合わせています。

3、抗菌性能

試験方法：JIS Z 2801:2010 抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果

試験開始日：2020年12月18日

試験実施者：一般財団法人ボーケン品質評価機構

前処理方法：耐光性【区分1】SIAA持続性基準

試験検体：RIテスター2分割ロール 0.15ccにてPPへ印刷後120W/cm²、50m/分×2回

試験菌種：(1) 黄色ブドウ球菌 Staphylococcus aureus NBRC 12732

(2) 大腸菌 Escherichia coli NBRC 3972

試験結果：

UVエース K1 抗菌インキ N2		抗菌活性値
黄色ブドウ球菌	耐光処理なし	4.4
	耐光処理あり	4.3
大腸菌	耐光処理なし	6.2
	耐光処理あり	6.3

4、設定色

黄、紅、藍、墨、金赤、草、紫、ローズ、白、メジューム、OPニス

5、適合マーク



バイオインキマーク



NLマーク



IGマーク1



Non-VOCマーク



ベジタブルインキマーク



SIAAマーク

6、ご注意点

- ・本製品の抗菌性能は濃度100%、標準的なインキ盛り量で印刷された検体にて確認されたものです。インキの盛り量や転移量が少ない場合、抗菌性能が落ちる可能性があります。
- ・本製品は他のインキとは混合せず、本製品同士の混合で色合わせを行って下さい。希釈する場合は、専用のコンパウンド、レジューサーをご使用ください。
- ・本製品を使用した印刷物は、経時により色が変色する場合がありますが、銀イオンの影響によるものですので予めご了承ください。
- ・製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

本資料の記載数値は、弊社内規格値や一過性のサンプル調査における測定値であって、保証値ではありません。お客様におかれましては、貴社の使用条件に適合する事を事前に確認のうえ、貴社の責任の範囲内でご使用下さい。また、本資料に記載されている使用例、文章等はいかなる特許とも抵触しないことを保証するものではありません。